

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	自主防災会	
事業名	1	地域防災力向上事業

項目	計画	実績
事業内容	・ 防災訓練の実施 ・ 防災研修会の実施 ・ 防災資機材の点検整備 ・ 緊急連絡体制の確立 ・ 防災士の増員、レベルアップ	・ 防災訓練の実施 ・ 防災研修会の実施 ・ 防災資機材の点検整備 ・ 緊急連絡体制の確立 ・ 防災士の増員、ブラッシュアップ研修会 ・ 普通救命講習の実施 ・ その他要支援者リストの改訂版作成
事業対象者	原地区民	
参加者数（人）	1,000	延1500
事業効果	研修や訓練などを通じて、地域住民の防災意識の向上および防災力のレベルアップを図る。	・ 地域住民の防災意識向上。 ・ 防災リーダーとしての防災士のレベルアップ。
事業期間	令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月	令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月
予算額/決算額（円）	295,000	107,015
助成金充当額（円）	50,000	50,000
主 な 事 業 指 標	指標名	防災訓練、研修会など参加者
	目標値/実績値	延1000人 延1500人
	達成・未達成の要因	地域住民の防災意識が向上した。防災士も新たに 2 名増員でき、今後も防災を担うリーダーを増やしていきたい。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	3
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	3
	今後も事業継続できますか	3

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	体育振興会	
事業名	2	健康づくり事業

項目	計画	実績
事業内容	・ カローリング大会 ・ ペタンク大会	・ カローリング大会 ・ ペタンク大会
事業対象者	全地区民	
参加者数（人）	60	90
事業効果	健康づくり推進と地域住民同士の親睦。	スポーツ大会の実施により、地域住民間の親睦、健康づくりに貢献することができた。
事業期間	令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月	令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月
予算額/決算額（円）	100,000	87,105
助成金充当額（円）	78,000	78,000
主 な 事 業 指 標	指標名	大会参加人数
	目標値/実績値	60 90
	達成・未達成の要因	一部の競技の見直しにより、参加人数が徐々に増え、目標の参加人数60名を達成できた事については良かった。ただ、参加者の 8 割が60歳以上と若者の割合が低く、どのようにして若者を取り込むかが今後の課題となる。地域の団体と協力しながらこの問題を解決したい。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	2
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	2
	今後も事業継続できますか	3

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	原小学校学校運営協議会、黒石中学校学校運営協議会	
事業名	3	コミュニティスクール推進事業

項目	計画	実績
事業内容	・学校、家庭、地域の連携・協働による教育活動 ・学校運営、学校支援、地域貢献 ・コミスクルーム（地域交流室）の整備 ・学校支援ボランティアの確保 ・図書館教育の充実（環境整備） ・幼保小中一貫教育の推進 等	・地域学校協働活動（地域貢献活動）の推進（原小） ・児童生徒参画型や小中合同の学校運営協議会（全6年生、5年生代表児童参加） ・地区行事、中川清掃、人権推進大会への参加 ・地域の方への感謝の会「ハートフルタイム」（全校児童） ・「みんなの原っぱ」（毎月1回原ふれあいセンターでの学習会や体験活動） ・部活動支援、環境整備、授業支援 ・保育実習、小中合同学校運営協議会
事業対象者	原小学校児童、黒石中学校生徒、教員、保護者、原地区地域住民	
参加者数（人）	1,500	延べ約2000
事業効果	・児童を中心に据えることで、保護者の参加意識も高まり、地域の方との結び付きも深くなる。さらに、児童の「自分たちが学校や地域をつくっていくんだ」という意識や「自己肯定感・自己有用感」「地域愛」も高まっていく。また、コミスクルームを設置・整備することで、学校運営協議会委員や地域の方が気軽に集い、児童との関わりも持てる場としていきたい。 ・地域行事への参加や地域との連携を図る学習活動を積極的に推進することで、生徒の地域に貢献する意識が高まる。	・年間7回学校運営協議会を開催することができた。6年生や5年生の児童が参画する熟議や、地域との関わりのある様々な教育活動・行事を通して、児童や保護者、地域の方、教職員の想いや願いを共有できたことが地域貢献や地域づくりの意欲向上に大きくつながったといえる。助成金で購入した花壇用具はこれまで地域の方が世話されていた花壇の作業を効率的に進めるため活用している。（原小） ・多くの地域ボランティアの方にご協力いただき授業支援、環境整備、面接指導などの支援をしていただいた。また、中学生も地域行事に企画から参加するなど、昨年よりも生徒たちの地域行事への参画意欲が高まった。（黒石中）
事業期間	令和6年4月～令和7年3月	令和6年4月～令和7年3月
予算額/決算額（円）	100,000	125,000
助成金充当額（円）	75,000	75,000
指標名	原小：学校評価アンケート 黒石中：地域貢献活動参加者数、学校支援ボランティア参加者数	

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	原小学校学校運営協議会、黒石中学校学校運営協議会	
事業名	3	コミュニティスクール推進事業

項目		計画	実績
主 な 事 業 指 標	目標値/実績値	原小：「地域の人に感謝の気持ちをもっている」肯定意見80%以上 黒石中：地域貢献活動参加者数：800人／学校支援ボランティア参加者数：200人	原小：「地域の人に感謝の気持ちをもっている」肯定意見90%以上 黒石中：地域貢献活動参加者数：延べ約650人／学校支援ボランティア参加者数：延べ約400人
	達成・未達成の要因		・学校運営協議会の運営において評価・改善サイクルの充実を図ると共に、学校支援に関する呼びかけを積極的に行い、多くの人に参加いただくことで、教育活動における地域連携の充実を推進することができたと考えられる。（原小） ・地域行事への参加の依頼が増えてきていること、学校支援に来られる方々のネットワークが広がってきたことが参加者の増加に繋がってきたと思われる。（黒石中）

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	3
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	3
	今後も事業継続できますか	3

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	社会福祉協議会	
事業名	4	自治会福祉事業

項目	計画	実績
事業内容	・ 敬老事業支援 ・ ふれあい・いきいきサロン活動支援 ・ 高齢者ふれあい訪問活動推進 ・ 長寿者祝賀事業 ・ 諸団体の福祉活動支援 ・ 「福祉だより」発行	・ 敬老事業支援 ・ ふれあい・いきいきサロン活動支援 ・ 高齢者ふれあい訪問活動推進 ・ 諸団体の福祉活動支援 ・ 「福祉だより」発行
事業対象者	原地区民	
参加者数（人）	2,000	2,000
事業効果	高齢者の身近な仲間づくり・健康保持、青少年健全育成を目的とした福祉活動の推進。	「誰もが住みよいまちづくり」を目指した地域福祉活動の推進。
事業期間	令和6年4月～令和7年3月	令和6年4月～令和7年3月
予算額/決算額（円）	1,795,000	1,155,056
助成金充当額（円）	839,200	839,200
主な事業指標	指標名	敬老事業参加人数
	目標値/実績値	1000人 212人
	達成・未達成の要因	高齢者の増加に伴う高齢者福祉のあり方と助成金の見直しにより敬老会等を実施する自治会が減少した。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	3
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	2
	今後も事業継続できますか	3

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	子ども委員会	
事業名	5	原っ子健全育成事業

項目	計画	実績
事業内容	・子ども太鼓 ・炭焼きパン ・稲作体験 ・親子ふれあい体験活動 ・地域探検など	・子ども太鼓 ・炭焼きパン作り体験 ・稲作体験(田植え・稲刈り・収穫祭) ・キャンプ ・通学合宿 ・放課後教室
事業対象者	小学生	
参加者数（人）	500	676
事業効果	「さまざまな体験活動」を通して子ども達の自主性や協調性などを育む。	「さまざまな体験活動」を通して子ども達の自主性や協調性などを育む。親への感謝の気持ちを知る。
事業期間	令和6年4月～令和7年3月	令和6年4月～令和7年3月
予算額/決算額（円）	50,000	50,000
助成金充当額（円）	50,000	50,000
主な事業指標	指標名	参加人数
	目標値/実績値	500人 676
	達成・未達成の要因	多くの児童が登録・参加してくれた。悪天候で中止になった行事があったが、どの行事にも積極的に取り組んでいた。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	3
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	3
	今後も事業継続できますか	3

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	ふれあい運動推進委員会	
事業名	6	原っ子健全育成事業

項目	計画	実績
事業内容	・見守り声かけ、あいさつ運動 ・街頭補導、通学路安全確保 ・子ども110番の家サポート活動 ・標語、ポスター等啓発活動	・見守り声かけ、あいさつ運動 ・街頭補導、通学路安全確保 ・子ども110番の家サポート活動 ・標語、ポスター等啓発活動 ・情報共有研修
事業対象者	地区住民、原小児童、黒石中生徒	
参加者数（人）	15	15
事業効果	青少年の非行防止、健全育成。	子ども達の健全育成の一助、地域住民への周知
事業期間	令和6年4月～令和7年3月	令和6年4月～令和7年3月
予算額/決算額（円）	58,000	58,000
助成金充当額（円）	38,000	38,000
主な事業指標	指標名	ふれあい運動推進委員会開催
	目標値/実績値	10回
	達成・未達成の要因	今後の課題は、現状に対応した活動（特にネットでの影響）

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	2
	助成金を有効に活用できましたか	2
	多くの住民の参加が得られましたか	2
	今後も事業継続できますか	3

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	まちづくりサークル	
事業名	7	原っ子健全育成事業

項目	計画	実績
事業内容	・ 駅的环境整備 ・ 健康ハイキング ・ 料理教室	・ 駅的环境整備 ・ 健康ハイキング ・ 料理教室 ・ 勉強会
事業対象者	原地区民	
参加者数（人）	120	85
事業効果	地区内の駅周辺美化。運動・食事による健康増進・維持。	地区内の駅周辺美化。運動・食事による健康増進・維持。
事業期間	令和6年4月～令和7年3月	令和6年4月～令和7年3月
予算額/決算額（円）	95,000	70,700
助成金充当額（円）	61,400	61,400
主な事業指標	指標名	事業参加者
	目標値/実績値	120人 85人
	達成・未達成の要因	ふれあいセンター補修工事があり夏場の使用ができず計画を立てづらかった。工事後はガス配管・給湯器・オーブンレンジの修理等が完了し使いやすくなったので、来年度のより良い活動に期待したい。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	2
	助成金を有効に活用できましたか	1
	多くの住民の参加が得られましたか	2
	今後も事業継続できますか	2

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	根っこの会	
事業名	8	原っ子健全育成事業

項目	計画	実績
事業内容	・ふれあい健康ハイキング ・輪飾り、ミニ門松づくり教室 ・門松づくり	・ふれあい健康ハイキング(竜王山公園17名) ・輪飾り、ミニ門松づくり教室(35名程度) ・門松づくり(ふれあいセンター入口に設置)
事業対象者	原地区民、原小児童、黒石中生徒	
参加者数（人）	80	約80
事業効果	・多世代の地区住民の親睦を図り、地域の連帯感を強める。 ・日本の伝統工芸に挑戦して体験活動を行う。	・多世代の地区住民の親睦を深め、地域の連帯感が生まれた。
事業期間	令和6年4月～令和7年3月	令和6年4月～令和7年3月
予算額/決算額（円）	85,000	85,000
助成金充当額（円）	75,000	75,000
主な事業指標	指標名	参加者数
	目標値/実績値	80人 約80人
	達成・未達成の要因	子どもから大人まで毎年の行事として交流や体験を楽しみにしている。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	3
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	2
	今後も事業継続できますか	2

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	原蓮鼓太鼓	
事業名	9	原っ子健全育成事業

項目	計画	実績
事業内容	・ 原蓮鼓太鼓活動	・ 地区行事での演奏（運動会、原小まつり、新年互礼会、どんど焼き） ・ 地区外演奏（中津瀬神社春季例祭、黒石自治会夏祭り、宇部まつり） ・ 毎月第2～第4土曜日練習
事業対象者	原小児童、黒石中学生徒、原地区民	
参加者数（人）	25	30
事業効果	活動を通して子ども達の自主性や協調性を育む。	活動を通して団員の心身成長や原蓮鼓太鼓の継承を推進。
事業期間	令和6年4月～令和7年3月	令和6年4月～令和7年3月
予算額/決算額（円）	150,000	139,228
助成金充当額（円）	120,000	120,000
主な事業指標	指標名	参加者人数
	目標値/実績値	延360人 延480人
	達成・未達成の要因	活動を通して子どもたちの成長が感じられた。上級生においてはリーダーシップが生まれてきたと思われる。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	3
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	2
	今後も事業継続できますか	3

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	人権教育推進委員協議会	
事業名	10	人権啓発事業

項目	計画	実績
事業内容	・原地区人権教育推進大会 ・厚南4地区人権教育合同研修会 ・子どもと大人の人権学習会 ・自治会学習会 ・人権作文、ポスター、標語、習字作品募集 ・小中学校の授業参観、講演会出席	・原地区人権教育推進大会 ・人権作文・ポスター・標語・習字作品展示 ・厚南4地区人権教育合同研修会 ・子どもと大人の人権学習会 ・自治会人権学習会 ・小学校の授業参観、講演会出席 ・推進委員研修
事業対象者	地区住民、学童保育	
参加者数（人）	450	432
事業効果	・人権意識の高揚。 ・人権が尊重され、安心して暮らしやすい地域社会の実現。	地域住民が研修会等に参加することによって、人権について考え、話し合う機会をもてたことで、人権意識が高まった。
事業期間	令和6年4月～令和7年3月	令和6年4月～令和7年3月
予算額/決算額（円）	154,000	159,022
助成金充当額（円）	20,000	20,000
主な事業指標	指標名	原地区人権教育推進大会参加者
	目標値/実績値	120人 / 131人
	達成・未達成の要因	堅苦しい人権教育ではなく、楽しく集えて、いつでも学びを収穫できるような大会を目指し、講師を選択。委員の広い人脈を重視。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	2
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	2
	今後も事業継続できますか	3

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	交通安全対策協議会	
事業名	11	交通安全推進事業

項目	計画	実績
事業内容	・ 通学路の安全強化 ・ 横断歩道の渡り方指導 ・ 自転車の正しい乗り方教室 ・ 高齢者の安全確保 ・ 挨拶運動	・ 通学路の安全確保 ・ 横断歩道の正しい渡り方指導 ・ 自転車の正しい乗り方教室 ・ 高齢者の交通安全教室 ・ 登下校時の挨拶運動
事業対象者	原地区民（推進委員、交通指導員）	
参加者数（人）	500	500
事業効果	安心・安全を第一に心掛け、子ども達が楽しく登下校できる環境づくり。	子ども達の安心安全を第一に、楽しく登下校できる環境づくり。
事業期間	令和6年4月～令和7年3月	令和6年4月～令和7年3月
予算額/決算額（円）	100,180	100,386
助成金充当額（円）	30,000	30,000
主な事業指標	指標名	地域の安心安全見守り人員
	目標値/実績値	500人
	達成・未達成の要因	登下校時の立哨を中心に、今後も子ども達の安全確認を十分行い、無理な行動を避けるように見守っていきたい。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	3
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	3
	今後も事業継続できますか	3

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	環境衛生連合会	
事業名	12	環境美化事業

項目	計画	実績
事業内容	・ 地区行事でのごみ分別指導・啓発活動 ・ 河川の清掃作業（梅田川、中川） ・ 地区内美化パトロール ・ 環境視察研修 ・ ポイ捨て禁止のぼり旗の作成	・ 緑のカーテン設置指導 ・ 夏祭り、ふれあいまつり、どんど焼きでのごみ分別指導及び啓発 ・ 梅田川、中川清掃作業 ・ 地区内美化パトロール、全市一斉空き缶等回収作業 ・ ポイ捨て防止啓発のぼり旗の作成 ・ 支部内、支部外研修の開催
事業対象者	原地区民	
参加者数（人）	500	500
事業効果	・ 環境美化活動を行うことで、生活環境をより良いものとする。 ・ 地区で美化活動を実施し、ゴミのポイ捨てや不法投棄の減少を目指す。	・ 環境美化活動を行うことで、生活環境をより良いものとした。 ・ 地区で美化活動を実施し、ゴミのポイ捨てや不法投棄の減少を目指した。 ・ 啓発活動を続けることで地域住民の中に環境維持の意識を醸成することができた。
事業期間	令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月	令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月
予算額/決算額（円）	620,000	649,994
助成金充当額（円）	90,000	90,000
主 な 事 業 指 標	指標名	梅田川清掃参加者
	目標値/実績値	100人 130人
	達成・未達成の要因	・ 自治会連合会との共催により参加人数が確保出来ていること。 ・ 地域住民の環境美化への意識が向上してきていること。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	3
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	3
	今後も事業継続できますか	3

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	郷土史研究会	
事業名	13	地域資源活用事業

項目	計画	実績
事業内容	・ 厚南・原地区の歴史研究 ・ 原小学校児童への地域歴史出前授業 ・ 原老人クラブ、高齢者学級での講話 ・ 原地区の史跡看板設置	例会にて、原、厚南地区の歴史研究 5月：原小学校にて防災歴史授業、出前授業、史跡巡りウォーキング 1月：黒石中学校にて、河川史講演他 2月：自主防災会にて「地名と防災」講演
事業対象者	原地区民	
参加者数（人）	延300	延300
事業効果	郷土の歴史を探究し、出前授業、講演会、史跡看板などを通じ、地区民に郷土の歴史知識を広め、文化レベルの向上図るとともに郷土愛を深める。	出前授業、史跡巡りウォーキング、歴史講演会等を実施し、地域の歴史を知り、防災意識と住みやすい街づくりへの意識が向上した。
事業期間	令和6年4月～令和7年3月	令和6年4月～令和7年3月
予算額/決算額（円）	240,000	34,000
助成金充当額（円）	20,000	20,000
主な事業指標	指標名	行事等参加者数
	目標値/実績値	延300人
	達成・未達成の要因	例会（研究会）、小学校での歴史授業、史跡巡りウォーキング、地域住民・中学生対象の歴史講演会を予定通り開催できた。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	3
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	3
	今後も事業継続できますか	3

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	コミュニティ推進協議会	
事業名	14	コミュニティ行事運営事業

項目	計画	実績
事業内容	・夏まつり ・原地区コミュニティ大運動会 ・原ふれあいまつり ・三世代ふれあいグラウンド・ゴルフ大会 ・どんど焼き、凧揚げ大会など	・夏まつり ・原地区コミュニティ大運動会 ・原ふれあいまつり ・三世代ふれあいグラウンド・ゴルフ大会 ・どんど焼き、凧揚げ大会など
事業対象者	原地区民	
参加者数（人）	延2000	延3500
事業効果	・多世代が参加できる行事や活動を通じて、若い世代にも地域の魅力を知ってもらい、ともに魅力ある地域づくりを目指す。 ・多世代間の交流を活発にし、地区コミュニティの活性化と地域の連携強化。	夏まつり、ふれあいまつり、運動会、どんど焼き等の地区行事は予想以上の参加者数となった。今後も住みやすい地域づくりを目指して諸行事を開催する。
事業期間	令和6年4月～令和7年3月	令和6年4月～令和7年3月
予算額/決算額（円）	805,000	813,637
助成金充当額（円）	6,300	6,300
主な事業指標	指標名	夏まつり、運動会、ふれあい祭りなどの参加者
	目標値/実績値	延2000人 延3500人
	達成・未達成の要因	インフルエンザ等の感染症拡大の影響もあったが、各行事おおむね予定通り実施できた。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	3
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	3
	今後も事業継続できますか	3